



中村聖二郎 議員
補正予算(第4次)原案に反対討論
請願第2号に賛成討論

国民の税金を使っでのカード発行の押しつけや病院受付を複雑にする健康保険証利用等、問題だらけのマイナンバー制度に関連する予算、また、何を購入しどこに売るのが信用できる資料も示されず、ずさんな計画である地域商社への出資金等の関連予算を含む補正予算に反対する。(補正予算に対する討論)



安東伸昭 議員
補正予算(第4次)原案に賛成討論

地域商社はビッグデータや食品製造業の誘致等、客観的データを基に考えると農業者の利益に繋がるエンジンになると確信している。出資金については農家との契約時に資金的な担保として必要であり、直ちに使うお金ではなく設立時にストックしておくべき資金であるため、今後、他の出資があれば津山市に戻す考え方もある。地域商社は農業を夢の持てるものにするため、必要であると考え賛成する。



秋久憲司 議員
補正予算(第4次)原案に反対討論
請願第2号に賛成討論
請願第3号の継続審査に反対討論

行政全額出資の第三セクター(※)を立ち上げることは総務省の「第三セクター等経営健全化等に関する指針」に反しており、これでは民間企業の良さが発揮されない。出資金や経営計画を決定するまでの経過も説明が不足しており、とりあえず早く地域商社を設立さえすればいいとの姿勢で何のための早期事業化なのか、不明確であることから反対する。(補正予算に対する討論)



高橋寿治 議員
請願第2号に反対討論

当請願は外交問題に関するものであり、政府は核兵器廃絶という目標をすでに掲げ、現実的な提案を通じ、国際社会に働きかけている。一方、北朝鮮の核開発は平和の安定に対する差し迫った脅威であり、核兵器をただちに違法化する条約に参加すれば、日米同盟のもとで発揮されている核抑止力の正当性を損ない、国民の生命財産を危険にさらすことになりかねないことから、核禁止条約に調印批准すべきではないと考え本請願は不採択とすべきである。

私はこう考える! 賛成・反対討論

補正予算と請願に対して、7人の議員による賛成・反対討論を行いました。特に今定例会で議論の中心となった地域商社設立に関連する予算については6人からそれぞれ意見が述べられました。

討論とは…議題に対して採決を行う前に議員個人として賛成か反対の意見を表明すること



三浦ひらく 議員
補正予算(第4次)原案に反対討論

地域商社設立について、見通しが甘いと言わざるを得ない。そのことは農業経営体数の減少率が高く、危機感を持っている圏域自治体からの協力がいないことから明白。本気で地域の農業を盛り上げようと思うなら、津山市がリーダーシップを発揮し、圏域自治体の協力のもと進めるべきではないか。また市民に対する説明が不十分で、理解を得られていない。今なら計画を変更し丁寧な説明のもと市民の理解を得た上で出直すことができる。地域商社という挑戦は応援したいが今回の提案には反対する。



吉田耕造 議員
補正予算(第4次)原案に賛成討論

地域の基幹産業である農業を持続可能で強い農業とするため、地域商社を1日でも早く機能させ高齢化や担い手不足といった地域課題の解決を図らなければならない。本事業が国から地方創生交付金の採択を受けている点からも、闇雲に設立する訳ではないことは明白である。地域課題を解決する上で当局が前向きに取り組もうとしている姿勢を評価し、挑戦しようとする意気込みを後押しする意味でも賛成する。



美見みち子 議員
補正予算(第4次)修正案に賛成討論

国へ地方創生交付金の申請を行った際、出資金1千万円で申請しているのだから当初の申請額に合わせるべきということは当然の考え方である。修正案のとおり、出資金を1千万円とし、さらに現時点では予算執行を行わず、議会から理解を得た上で執行すべきである。また代表候補者は自社の社長職と兼務なのか、自社と地域商社との利益が競合した場合はどうするかなど、さらに調査研究が必要であることから修正案に賛成する。

Pickup! 補正予算

まだまだ、新型コロナ対策 補正予算の注目事業を紹介します

施設の修繕を通じて災害発生予防及び経済の活性化を図ります
事業費 10事業合計約1億4,000万円

市道や農道の老朽化が進んでいる施設の修繕を通じて災害予防を図ることで、住民の安全安心を確保するとともに、経済の活性化を図ります。

新生児の保護者へ 特別定額給付金 10万円給付します
事業費 約7,000万円

令和2年4月28日以降に出生し、国からの特別定額給付金の給付対象とならなかった新生児の保護者に対し、市独自で一人10万円を給付します。(令和3年4月1日生まれの新生児までが対象)

加茂・阿波地域に 高速通信環境を整備します
事業費 約3億5,000万円

令和5年度以降に整備する予定であった加茂阿波地域の通信網光ファイバ化を前倒しで実施し、高速通信網に接続できる環境へと整備するものです。このことにより、学校休校時のオンライン授業やテレワークの実施などに対応可能となり、新たな日常の基盤を構築します。

補正予算の概要

9月議会では合計約9億3,605万円の一般会計補正予算が提案されました。そのうち、追加的な新型コロナウイルス感染症対策に関するものが11事業で約4億4,000万円、災害発生を未然に防ぐため早期に着手するもの、及び経済対策にも資するものが10事業で約1億4,000万円、そのほか、公共工事の施工時期の平準化を図るための事業や国県等からの補助事業の内示に伴うものを中心に提案されました。

詳細はこちらを Check!! (財政課 HP)



賛否一覽

議員は何をどう判断した?

※ ○:賛成 ×:反対 ※ 賛否状況は電子表決システムの記録に基づいて作成しています。
※ 岡安謙典議員は議長のため、採決には加わりません。
※ その他の議案等は全員一致で可決、同意となりました。



議案一覽はこちら

議案番号	議案名	議員名																				審議結果							
		秋久憲司	安東伸昭	岡田康樹	勝浦正樹	金田稔久	河本美典	河本英敏	近藤吉二	高橋浩治	田口邦彦	竹内靖人	津本辰己	中島完一	西野修平	原行則	谷本圭子	政岡大介	松本義隆	美見みち子	三浦ひらく	村上祐二	村田隆男	森田和雄	吉田耕造	賛成	反対	議決結果	
第16号	令和2年度津山市一般会計補正予算(第4次)	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	17:10	可決
請願第2号	「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める」意見採択を求める請願	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	11:16	不採択	

継続審査とすることの賛否を問う議決(請願内容の賛成・反対の表明をするものではありません。)

請願番号	議案名	秋久憲司	安東伸昭	岡田康樹	勝浦正樹	金田稔久	河本美典	河本英敏	近藤吉二	高橋浩治	田口邦彦	竹内靖人	津本辰己	中島完一	西野修平	原行則	谷本圭子	政岡大介	松本義隆	美見みち子	三浦ひらく	村上祐二	村田隆男	森田和雄	吉田耕造	賛成	反対	議決結果
請願第3号	「地方財政の充実・強化を求める」請願書	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	20:7	継続審査